

中央館機能に対する委員意見

項目	直接的サービスに ✓	サービス項目	中央館 延床2,893㎡ 資料規模(20万3千点)	委員意見
図書館資料の館内及び館外利用に関すること	✓	・利用者サービスの計画・実施・調査	○	・盗難防止システムの導入(有泉) ・自動検索機、返却機等、様々な人に使いやすい最新機器の設置(久保村)
	✓	・資料の貸出(図書、雑誌・視聴覚資料等)	○	
		・相互貸借(都立、他自治体から)の対外窓口	○	
		・資料搬送のための協力車の運行管理	○	
	✓	・新聞・雑誌等の席の設置	○	
	✓	・調査・研究のための閲覧席の設置	○	
	✓	・延滞利用者への督促	○	
図書館資料の収集、整理及び保存に関すること (地域資料含む)		・資料選定の調整・決定	○	・イメージとして考えると規模が大きい。(面積、蔵書数、職員数)(川口) ・貴重な蔵書を保存できる建物を早急に整備(有泉) ・貴重な蔵書を保存するための空調管理(有泉) ・入門書から仕事上の調査・研究の応えられる社会人の図書館(有泉) ・閉架スペース拡充し、区内1冊を保管することで、地区館の開架スペースの維持を図る(恩田) ・資料、情報等、どの分野においても「中央なら置いてあるだろう」と安心できるような資料庫であること(久保村) ・DVDの蒐集(有泉)
		・資料購入費の計画・執行・管理	○	
		・保存資料の調整・決定	○	
		・分担収集・保存	○	
		・共同書庫	○ (3万7千冊)	
		・廃棄資料の調整・決定・リサイクル	○	
		・地域資料(郷土資料、行政資料)の収集・保存	○	
	✓	・地域資料の貸出・閲覧	○	
	✓	・行政情報の提供	○	
		・地域資料のデジタル化	○	
	・新聞記事のデータベース作成	○		
参考資料の作成及び読書の指導案に関すること	✓	・来館者からのレファレンスについて対応	○	・より専門的なレファレンスサービスの提供(黒田) ・「統合研究調査図書館」の役割を持つ(有泉)
	✓	Webからのレファレンスについて対応	○	
		・地区館で対応できないレファレンスのバックアップ	○	
		・全館有料データベースの提供体制整備	○	
	✓	・有料データベースの提供	○	
	✓	・専門的なレファレンスブックの収集	○	
		・全館共通読書案内等のリスト作成	○	
✓	・同上のリスト配布	○		
読書会、鑑賞会、講演会及び推し研	✓	・各種行事の開催(講演会、映画会、コンサート等)	○	・家庭や地域での読書活動(ブックスタート事業など)の推進(黒田)
		・各種行事の全体調整	○	
		・区立図書館全体で取り組む行事の調整・物品管理	○	
	✓	・お話し会、子ども会の実施	○	
とる		・寄贈資料への対応	○	

障害者に対する図書館サービスに関すること	✓	・宅配サービス	○	・利用者（障害者、高齢者等）の利便性を考慮した設備（有泉） ・バリアフリー化やエレベーター、自動ドア、スロープ等の設置、トイレの設備向上、安全対策（久保村）
	✓	・郵送サービス	○	
	✓	・障害者資料の作成	○	
		・大型活字本の収集・保存	○	
	✓	・大型活字本の貸出	○	
	✓	・障害者支援機器の設置	○	
		・障害者資料室	○	
	✓	・対面朗読室		
アビパラにボランティアに関すること		・ボランティアの登録・管理	○	
		・ボランティアの活用	○	
区立図書館運営の支援		・子ども読書活動推進のための全館調整	○	・区内の読書環境の整備、読書活動に向けた取り組み（黒田） ・「子ども読書活動推進計画」で掲げた取り組みの推進（黒田） ・学校図書館への支援活動（図書の充実、人的支援など）（黒田） ・幼稚園、保育園、その他各種団体への対応（お話し会や保護者への啓発など）（黒田）
		・他関連機関との窓口	○	
	✓	・学校図書館への支援	○	
	✓	・読み聞かせ支援室	○	
予算に及び、決算に及び、執行		・図書館全体の庶務管理予算の執行	○	
中央図書館に備えられた施設に関すること		・全図書館施設の管理・調整	○	・イメージとして考えると規模が大きい。（面積、蔵書数、職員数）（川口） ・近代的な大きな施設（久保村）
	✓	・各図書館施設の管理	○	
指定管理業務の管理に関すること		・地区館業務の支援及び調整	○	・区内図書館の運営管理機能（黒田）
図書館電子計算組織に関すること		・図書館システム（電算）の管理	○	
		・資料の書誌データ管理	○	
		・利用者データ管理	○	
	✓	・図書館ホームページの情報作成	○	
		・図書館ホームページの管理	○	
企画、調整、及び広報等に関すること		・図書館サービスの計画・実施・調査	○	・区民要望等の把握と評価を行い、必要な措置を講じ、対応状況について区民に公表する（伊藤） ・区内図書館のサービスセンター機能（黒田） ・地区館との連携やバックアップ体制が必要（黒田） ・区内図書館の活動の統括、サービス計画の立案や管理（黒田） ・区全体での取り組みの立案や指導（黒田） ・最適な運営方針を作成する能力があること（永田） ・住民からの要望を迅速に処理する能力があること（永田） ・区内8館3室の各館の個性は維持しつつ、基本的なサービスについて統一を図るために連絡調整を行う（恩田） ・インターネット、SNSなどを活用したスピーディな広報活動の実施（黒田）
		・広報のとりまとめ・窓口	○	
		・行政関係機関との連携・調整	○	
		・国会、都立、他自治体図書館との調整	○	
		・研修等（インターシップ、図書館実習、第二ブロック）の受入れ、立案、実施及び調整	○	
		・各種研修へのとりまとめ及び参加	○	
		・各種研修への参加	○	
館の評価に関すること	✓	・利用者アンケートや懇談会の実施	○	

その他の意見	理念的	<ul style="list-style-type: none"> ・中央館と地区館といったことを意識することはない（川口） ・運営側が中央館にどのようなビジョンを持っているか（川口） ・モデル館としての先進性を備えていること（永田） ・文化拠点の中心、最前線である（有泉）
	施設の	<ul style="list-style-type: none"> ・床面積の増大（有泉） ・清潔で機能的、最新設備を備えたトイレ（有泉） ・大きな窓、大きな机、ゆったりした椅子のある閲覧室（有泉） ・必要に応じて託児所（有泉） ・地域住民の情報収集の場の提供やコミュニティ広場としての機能（久保村）
	人的	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の質の向上（有泉）
	運営的	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始の開館（有泉）
	立地的	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての区民が通いやすいような環境作り（久保村） ・周囲の環境整備（久保村） ・商業施設や交通量の多すぎる場所や子どもやお年寄りが利用しにくい場所は不向き（久保村） ・駐車場や駐輪場の整備（久保村） ・近隣のバス停や駅的环境（久保村）